

2023 年度助成事業結果報告

1. 「(京都府) 第8回全日本中学女子軟式野球大会」他 開催

(団体名：広島レディース)

【事業の内容】

7月29日、30日 (大分県) ベっぷ温泉杯中学生女子軟式野球交流大会 2023

8月17日～22日 (京都府) 第8回全日本中学女子軟式野球大会

10月28日、29日 (島根県) 第6回中国地区女子野球大会島根大会

11月25日、26日 (高知県、愛媛県) ベストフレンドマッチ四国 2023

3月23日、24日 (兵庫県) 第9回西日本女子軟式野球中高生大会

参加者：35名 (小学生1名、中学生12名、役員等関係者5名、その他17名)

【事業の成果】

全国大会含め、各チームとの交流を含め対戦させていただいたことにより、チームのレベルアップに繋がりました。

【事業に対する評価】

年間スケジュールの中で、通常の練習試合においても遠方チームと練習試合などで、交通費が掛かっている状況です。チームとして遠征費用の積立も行っておりますが、助成金を活用させて頂きまして大変感謝しております。これからの女子野球発展の為に、微力ながら尽くしていきます。

(主催者コメント)



(京都府大会)



(大分県大会)



(兵庫県大会)

2023 年度助成事業結果報告

1. 「広島少年ソフトボール選手権大会 他」開催

(団体名：広島少年ソフトボール連盟)

場 所：出島沖グラウンド、MaZDa ZOOM-ZOOM スタジアム広島

開催日時：2023 年 10 月 22 日（日） 第 54 回広島少年ソフトボール選手権大会 予選会

2023 年 11 月 5 日（日） 第 54 回広島少年ソフトボール選手権大会

2023 年 12 月 23 日（土） 第 54 回広島少年ソフトボール選手権大会 決勝戦

令和 5 年度広島少年ソフトボール連盟 リーグ閉幕式

2023 年 12 月 24 日（日） 令和 5 年度広島少年ソフトボール連盟 卒業記念試合

参 加 者：457 名（小学生男子 393 名、小学生女子 34 名、役員等関係者 30 名）

【事業の成果】

第 54 回を迎えたこの大会は、決勝戦をマツダスタジアムで行う当連盟の最大の行事であり、他のトーナメント大会で優勝又は予選会（敗者復活戦）で権利の与えられた計 12 チームで開催し、野球人憧れのスタジアムで今年も行うことが出来た。

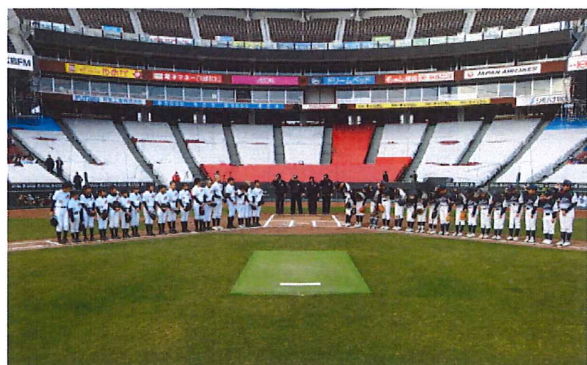
予選会は 23 チームにより 7 枠をかけて開催された。（10 月 22 日）

卒業記念試合は、当連盟加盟の 6 年生 121 名を 6 チームに振り分けて、選手権決勝に出場出来なかった選手にもマツダスタジアムの試合経験を持てるようにと今年度も開催出来た。

【事業に対する評価】

連盟にとって最大のイベントである選手権大会は、敗者のチーム、惜しくも優勝を逃したチームの子ども達の悔し涙を流している姿や、優勝したチームの子どもたちの笑顔を見ると、一年間、このために頑張ってきたんだと改めて思いだされ、今後も継続していかなければならない大会であると実感した。また、卒業記念試合においては、憧れのマツダスタジアムで楽しそうにプレーする 6 年生 121 名、保護者の方々もこれまでの苦労を忘れるくらいの笑顔が印象に残る。関係者にとっても有意義な一日となった。

(主催者コメント)



(第 54 回広島少年ソフトボール選手権大会 決勝戦)

2023 年度助成事業結果報告

1. 「野球セミナー」開催（団体名：一般財団法人どんぐり財団）

①「きたひろスポーツフェスタ」

開催日時：2023 年 12 月 9 日（土）12：00～

場 所：千代田運動公園

内 容：小学生、中学生を対象に野球、ソフトボール教室を開催

講師：元広島東洋カープ 浅井 樹氏

参 加 者：55 名（小学生男子 16 名、小学生女子 3 名、中学生 6 名、社会人 30 名）

②「訪問型野球教室」

開催日時：2024 年 1 月 19 日（金）10：45～11：45

場 所：豊平小学校

内 容：小学校を訪問しての野球教室を開催

講師：元広島東洋カープ 浅井 樹氏

参 加 者：38 名（小学生男子 19 名、小学生女子 19 名）

③「訪問型野球教室」

開催日時：2024 年 1 月 19 日（金）13：50～14：50

場 所：大朝小学校

内 容：小学校を訪問しての野球教室を開催

講師：元広島東洋カープ 浅井 樹氏

参 加 者：31 名（小学生男子 13 名、小学生女子 18 名）

【事業の内容】

本年度は訪問型野球教室を 2 校、従来通りの誰でも参加できる野球教室を 1 回、合計 3 回の野球教室を実施。講師には浅井樹氏をお招きし野球教室を実施。

この事業で野球の技術向上はもちろん、小学校に訪問する際には、今まで野球に触れ合っていなかった子どもたちに野球を通して体を動かすことの面白さを体感してもらいたいと考えている。

また講師である浅井氏は女性野球の普及にも尽力されており、これまで野球をしていなかった選手の発掘にもつながる事業と考えている。

【事業の成果】

従来通りの野球教室では今年も多く参加者が集まり、野球、ソフトボール問わず、参加した選手は多くのことを吸収しとても楽しそうに実施していた。

今年度初めて取り組みとして実施した小学校への訪問型野球教室では 2 校とも普段野球に親しみのない自動も楽しそうに実施、元プロ野球選手のような普段かかわることのない方と触れ合う機会はとても刺激になっていると感じた。校長先生からもご好評をいただいた事業となった。

【事業に対する評価】

従来とは違った小学校を訪問する形での実施はとても意義があるものだと感じた。野球をしている人しか来ることのない野球教室ではなく、野球をしたことのない人でも触れ合える機会を提供できることは、青少年のスポーツ実施を後押しするとともに新たな選手の発掘につながる事業だと感じた。

（主催者コメント）



(きたひろスポーツフェスタ：2023 年 12 月 9 日開催)



(豊平小学校野球教室：2024 年 1 月 19 日開催)



(大朝小学校野球教室：2024 年 1 月 19 日開催)

2023 年度助成事業結果報告

1. 「第37回 全日本小学生女子ソフトボール大会」出場

(団体名：広島西部少年ソフトボール連盟)

場 所：三重県熊野市 山崎運動公園他

開催日時：2023 年 7 月 29 日 (土) ～8 月 1 日 (火)

参 加 者：15 名 (小学生女子 12 名、監督・コーチ 3 名)

【事業の成果】

広島県小学生女子代表として全国大会初出場させて頂きました。

全国の強豪チームが揃ったハイレベルな試合経験により、選手の向上心アップと視野の拡大につながりました。

【事業に対する評価】

年間全事業において、選手全員が様々な経験ができるよう、更にはその経験が今後の人生につながっていくような事業計画、活動を行っていきける運営を心がけております。

今年度は全国大会初出場等、参加者や関係者の皆様からも喜んで頂くことができました。

(主催者コメント)



2023 年度助成事業結果報告

1. 「安芸高田こども神楽発表大会」開催

(団体名：安芸高田こども神楽発表大会実行委員会)

開催日時：2023 年 9 月 18 日（月/祝日）10：00 開演

場 所：神楽門前湯治村 神楽ドーム

内 容：安芸高田こども神楽発表大会

参 加 者：205 名（幼児 10 名、小学生 63 名、中学生 29 名、高校生 3 名、社会人 92 名、大会関係者 8 名）

【事業の目的】

地域の誇りである伝統芸能「神楽」の保存伝承に日々努力する神楽団にとって、後継者育成は課題となっている。安芸高田神楽を後世に残していくための後継者としての子どもたちに、神楽に対する日頃の研究や錬磨の成果を披露する場を提供するとともに、神楽の保存伝承に励んでいる子どもたちの交流の場とする神楽発表大会を実施することで、神楽継承に対する誇りや郷土に対する愛着を育ませ、神楽の保存伝承及び後継者育成に寄与することを目的とする。

【事業の内容】

安芸高田市内こども神楽団等出演による発表大会

【事業の成果】

「浦安の舞（横田地区浦安の舞保存会）」を含め、市内こども神楽団 10 団体が出演する発表の場を設けることが出来た。当日は 1,000 人を超える方々に来場いただき鑑賞してもらうことができた。

【事業に対する評価】

市内で活動するこども神楽団は、少子化により、年々こども神楽に取り組む団体での所属人数が減少している中、高校生や大人がカバーしながら、春より、この大会への出演を目指して活動してきた。発表する場（大会）がもてることは、地域伝統芸能「神楽」を伝承するために日々取り組む子ども達、そして、それに関わる方々のモチベーションとなっていると思う。

地元、美土里小学校の 6 年生に大会運営を協力してもらい、タイムスケジュールどおり、スムーズに運営ができたことは、非常に良かったと思う。

(主催者コメント)

